

学習院女子大学モルドバ研修プログラムへの協力（8月7日）

一般社団法人モルドバジャパン

8月7日、学習院女子大学の中欧国際協力研修プログラムの対象国の一つとして8月29日～9月1日の日程でモルドバを訪問予定の学生に対して、当会川村理事がモルドバ概要説明会を実施致しました。詳細は下記のとおりです。

なお、同大学によるモルドバでの研修は2011年より実施されており、本年度で5年目の研修となりました。

【日時】

2015年8月7日（金）14時から16時まで

【場所及び参加者】

学習院女子大学7号館5階

中欧国際協力研修でモルドバを訪問予定の学生5名（実際の研修参加者は8名）及び同研修引率者となる中島崇文教授

【現場から】

パワーポイントにてモルドバで撮影してきた風景・人・文化に関する写真を見せながら1時間半程度モルドバの概要につき説明をし、30分質疑応答を行いました。学生さん方は興味深く話を聞いてくれました。質疑応答では、少人数であったことから、各学生さんが同研修に参加した動機や将来の夢について聞くことができました。動機は、「海外に行って自分ができたいことを考えたいから」、「着付けなどの日本の伝統文化について学んできたので、それを海外の人に教えてあげたいから」など、海外への関心を高く持っている学生さん方だと感じました。また、「新学期にたまたま教室を誤って中島先生の授業を受講してしまい、楽しそうと思ったので」という思いもかけない縁で参加することになった学生さんもいらしたようです。

その後、モルドバ研修の写真の中島崇文先生よりいただきました。「子どもデイケアセンター」では浴衣を子どもたちにプレゼントするとともに、生花や割り箸鉄砲等の日本の伝統文化を子ども達に教えてくださったようです。今年で5年目となった本研修ですが、子ども達は毎年とても楽しみにしてこの日を待っています。ご多忙中このような研修を毎年企画してくださっている中島崇文先生に心より感謝すると共に、この研修を通じて実現できた若者同士の交流経験が双方の文化を理解するきっかけとなり、日本とモルドバの友好関係がより一層深まることを願っています。



説明会に参加くださった学生さんと中島先生



研修で訪問した子どもデイケアセンターでの交流